

教育研修講演のお知らせ

参加者の受付

1. 教育研修講演を次頁の一覧表のとおり開催いたします。単位取得を希望される方は1階の教育研修講演単位受付にてお申し込みください。
学会参加費を納めていない方は受講できません。

2. 日本整形外科学会

本学会の講演の中で、一覧表の「日整会」欄に表示がある講演は、日本整形外科学会教育研修単位が認定されています。但し本学会で取得できるのは、1日最高4単位、2日間で合計6単位までです。

申込方法

巻頭に綴込みの受講申込書に必要事項をご記入のうえ、日整会 IC 会員カードと受講料（1単位1,000円）を添えてお申し込みください。

※受講の際は必ず日整会 IC 会員カードをご持参ください。

※受講料の払戻しはいたしませんのでご注意ください。

※受講証明不要の方の受講料は不要です。

入・退場

1講演ごとに入退場してください。講演途中で入退場されますと単位は認められません。

未専門医の方へ

申込方法は、専門医の方と同様です。研修手帳を受付にお持ちください。研修手帳がない場合には受講の証明はできません。

3. 日本リウマチ学会

本学会への参加は、専門医単位（3単位）が認定されています（参加証またはそのコピーにより証明）。

4. 日本リウマチ財団

本学会の講演の中で、一覧表の「リウマチ財団」欄に表示がある講演は、日本リウマチ財団の教育研修単位が認定されています（1演題1単位）。

申込方法

巻頭に綴込みの受講申込書に必要事項をご記入のうえ、受講料（1演題1,000円）を添えてお申し込みいただき、財団の「教育研修単位証明書」を受け取ってください。

受講証明書

受講証明書は、必要事項をご記入のうえ、【財団事務局保存用】を受講終了後、会場出口の回収箱にご提出ください。上記以外の提出は認められません。

教育研修講演一覧

(日本整形外科学会・日本リウマチ財団)

教育研修講演受講申込書 (日本整形外科学会・日本リウマチ財団)

*11月5日(木) 12:40~13:40のランチオンセミナー1、および11月6日(金) 13:50~14:50の共催シンポジウムの日整会単位は、2演題で1単位の取得となります

日 時	会場	セッション名	演題名	講 師	日整会 認定番号			リウマチ財団	
					認定番号	分野番号	受講希望	認定番号	受講希望
11月5日(木)	12:40~13:40	1	ランチオンセミナー1	関節エコーを用いたRA治療戦略	多田 昌弘	15-2257-1	N-1, N-6, R	27-452-01	
			関節リウマチにおけるゴリムマップのPerformanceとPrediction	平野 裕司					
	12:40~13:40	2	ランチオンセミナー2	生物学的製剤の抗リウマチ効果のポテンシャル	渥美 達也	15-2257-2	N-1, N-6, R	27-452-01	
	12:40~13:40	3	ランチオンセミナー3	MIS-TKAと疼痛管理 - 痛みのないTKAをめざして	児玉 隆夫	15-2257-3	N-12, N-13, Re		
	12:40~13:40	5	ランチオンセミナー4	変形性関節症の基礎と臨床	西田圭一郎	15-2257-4	N-1, N-10, R	27-452-01	
	12:40~13:40	6	ランチオンセミナー5	DAA-THAのコツと工夫	大橋 弘嗣	15-2257-5	N-4, N-11, Re		
17:00~18:00	1	会長招待講演	希望の軌跡~骨盤骨折を乗り越えて~	三浦雄一郎	15-2257-6	N-13, N-14, S			
11月6日(金)	13:50~14:50	1	共催シンポジウム	Bio時代におけるリウマチ薬物治療の臨床的問題点	史 賢林			27-452-03	
			RA/OAの病態を考える	門野 夕峰					
	12:00~13:00	1	ランチオンセミナー6	高齢者の下肢関節痛に対する薬物療法	園畑 素樹	15-2257-7	N-4, N-12, R	27-452-02	
	12:00~13:00	2	ランチオンセミナー7	変形性膝関節症の臨床症状の原因とその治療	石島 旨章	15-2257-8	N-4, N-12, Re		
	12:00~13:00	3	ランチオンセミナー8	O脚矯正手術の考え方 HTO再考 手術適応の拡大、術式の選択、社会への貢献	葛城 良成	15-2257-9	N-6, N-12, R	27-452-02	
	12:00~13:00	5	ランチオンセミナー9	トファシチニブの適正使用と今後の展望について	金子 敦史	15-2257-10	N-1, N-6, R	27-452-02	
13:50~14:50	1	共催シンポジウム	RA/OAの画像診断	渡辺 淳也	15-2257-11	N-1, N-6, R			
		RA/OAの病態を考える	門野 夕峰						

専門医取得単位

N: 専門医単位 S: スポーツ医単位 R: リウマチ医単位 Re: 運動器リハビリテーション医単位

必須14分野

1 整形外科基礎科学, 2 外傷性疾患 (スポーツ障害を含む), 3 小児整形外科疾患 (先天異常, 骨系統疾患を含む, 外傷を除く), 4 代謝性骨疾患 (骨粗鬆症を含む), 5 骨・軟部腫瘍, 6 リウマチ性疾患, 感染症, 7 脊椎・脊髄疾患, 8 神経・筋疾患 (末梢神経麻痺を含む), 9 肩甲帯・肩・肘関節疾患, 10 手関節・手疾患 (外傷を含む), 11 骨盤・股関節疾患, 12 膝・足関節・足疾患, 13 リハビリテーション (理学療法, 義肢装具を含む), 14 医療倫理・医療安全・医療制度等